

十津川郷

国道168号

奈良県の最南端に位置する十津川村。「十津川郷」

は、北は五條市、南は新宮市（和歌山県）につながる村の中心の道、国道168号にある道の駅です。

源泉かけ流し温泉と雄大な自然に囲まれた当駅は、

地元のきのこや木工品、こんにゃく等を販売している

特産品コーナー、手打ちそばを堪能できるそば処「行

仙（ぎょうぜん）」、先人の生活の知恵や村の歴史を

物語る伝統民具を展示した「おかし館」などを設けた

複合施設です。駅の目の前にある足湯も、もちろん源

泉かけ流し。ドライブの疲れを存分に癒してください。

「心身再生の郷 十津川村」にお越しの際は、ぜひお

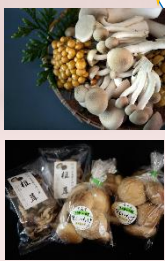
立ち寄りください。

ふれあい朝市
毎週日曜日開催

1位

ゼツタイ買いたいお土産

十津川村産きのこ各種
(1袋)750円



2位

あまご炙り
1,100円



3位

刺身こんにゃくセット
980円



十津川のきれいな水と空気の中で、時間をたっぷりかけて大きく育ったこだわりのきのこ。どれも肉厚で濃厚な味が特徴です。ふるさと納税でも大人気のお土産品です。

十津川村の清流で育ったあまごを、炭火でじっくり炙りました。炙りなおしてそのまま食べると香ばしさが広がります。甘露煮にしても美味しいです。

ブレイン、ゆず、よもぎの3種セット。単品でも購入できます。同梱の酢味噌や、刺身醤油でそのまま美味しく食べられます。田楽・煮物にも。

●谷瀬の吊り橋車で約30分

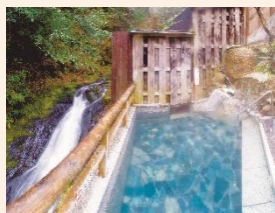


近くの観光地

●熊野参詣道小辺路
(車で約20分)



「公衆浴場「滝の湯」」



昭和29年に村人の力で掛けられたこの吊り橋は、高さ54m、長さ297m。生活用鉄線の吊り橋として日本一の長さを誇ります。渓谷に沿って連なる山々や、橋の下を流れる美しい川は、ここで見られる十津川の眺望です。

熊野本宮を結ぶ全長72kmの聖なる祈りの道。十津川村の中でも世界遺産が通る。果無集落は、「にほんの里100選」にも選ばれています。

すぐ横に滝が望める露天風呂が人気の温泉です。食事処も併設しています。
・利用料金 大人4,000円 子ども800円
・営業時間 8時30分～20時（木曜休業）

周辺案内・施設紹介



道の駅からヒトコト



道の駅十津川郷には足湯スポットもございます。お土産に、昼食に、休憩に、十津川村を通るロングドライブの際には是非お立ち寄りください。

十津川村小原225-1

TEL:0746-63-0003

FAX:0746-62-0100

開設時間：8時30分～17時30分(3月～11月)、8時30分～17時00分(12月～2月)

休館日：年末年始(そば処「行仙」も同じ)

※トイレ・駐車場は24時間利用可

JR和歌山線五条駅から車で1時間30分